

本部名：永久津中学校区学校支援地域本部

連絡先：小林市教育委員会社会教育課
電話：0984-22-7912
FAX：0984-23-9700

1 実施状況

対象学校	小林市立永久津中学校・永久津小学校
活動分野	学習支援活動、学校行事
【学校支援の取組】 読み聞かせ（通年） 登下校の見守り（通年） 総合的な学習支援【稲作体験】（6～12月）【甘藷づくり】（5～11月） 生活科支援【野菜づくり】（5、6、7月）【町たんけん支援】（11月） 学級懇談時の新1年生の見守り（4月）遠足支援【登山】（5月）	
○地域コーディネーター（2）人 ○ボランティア登録数（12）人	

2 特色のある取組の紹介

① 「稲作体験」



【ここがイチオシ・本部自慢！】

食育と三世代交流のコラボレート

○ 活動内容

- 6月：地域コーディネーター、営農組合、小学生代表、中学生代表、小中学校職員で事前に本年度の活動の計画を協議・確認し、後日小学5・6年生と中学生全生徒で田植えを行う。
田の代かきや苗の準備を営農組合にさせていただく。
- 7月：田の除草を学校コーディネーター、営農組合と小学5年生、中学2年生で行う。
この他に、日頃の水位や台風前後の管理をさせていただく。
- 11月：小学5年生及び中学全生徒で稲刈り脱穀を行う。
児童生徒による手作業の他、営農組合から稲刈り機、脱穀機を用意していただく。
- 12月：小・中学校合同「持久走・駅伝・ロードレース大会」に合わせて、収穫祭を行い、親子もちつき大会を実施。
小学校低学年と中学生、子供と保護者でもちをつき、収穫の喜びを分かち合う。
永久津地区「母ちゃんの会」「どんとやろう会」の協力で豚汁の振る舞いをいただく。
収穫祭後、もち米の稲わらを使ったしめ縄づくりを全小・中学生、保護者で行う。
しめ縄づくりの講師として地域の高齢者の方々をお招きし、三世代が一堂に会した活動を行う。



【田植え】



【児童・生徒・保護者によるもちつき】



【高齢者によるしめ縄づくり教室】

○ 事業を実施して（参加者等の声）

- 一年間みんなでお世話をしてきたもち米をおいしく食べることができたのでよかった。
(児童)
- 田植えや稲刈りの他に、水の管理や天候への対応など様々な方の協力があることで食物を口にすることができることに感謝します。(生徒)
- しめ縄づくりを初めて経験しました。高齢者の方々から親の世代へそして子供へ、いろいろなことを受け継いでいかなければならないと感じました。(保護者)

